

手の除菌器 て・きれいき

衛生管理は、手の除菌が基本です。



1

手を入れる

赤外線センサーが手を感知、本体に触れずに作動しはじめます。



2

3秒待ちます

霧状になった消毒液は、手のすみずみまで広がります。



3

よくもみます

アルコールなので素早く乾き、手を拭く必要がありません。

非接触で衛生的、自動噴霧にて薬剤1回の充填で1000回使用可（1/3のコスト削減）



超音波振動子による、ミクロの霧で素早く簡単除菌。



超音波振動子
(トーキン製)

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時7W 噴霧時46W
感知方式	赤外線センサー
噴霧方式	超音波霧化式
噴霧量	0.75,1,2,3,4ml 切替
使用回数	補給後1,000回
タンク容量	1,200ml(補給量1,000ml)
外形寸法	幅282×奥行191×高さ480(mm)
製品質量	4.5Kg
自動ドア連動	可能

■ 非接触！ミクロの霧を自動噴霧！

【手動式アルコール除菌ポンプ】



設置しても使用頻度が上がらない！

誰が触ったかわからない
汚いイメージなど心理的抵抗がある

手全体に薬液が
行き渡りにくい

×：プッシュポンプ部分に菌などが付着

×：液状で出するため液だれ等で周囲が汚れる

【て・きれいき】



て・きれいき を導入すれば

非接触式だから

ミクロの霧だから

手を触れないので衛生的・手をかざすだけの簡単操作

液剤の気化が早くすぐにさっぱり

衛生管理の大幅向上が実現！
(フィールドテストでの使用頻度大幅向上の可能性大)

メリット1

菌・ウイルスの付着が
無く衛生的

使用者の心理的抵抗が
少ない

メリット2

ミクロの霧を
両手の平全体に噴霧



アルコール製剤での除菌効力



「て・きれいき」
使用前



「て・きれいき」
使用后

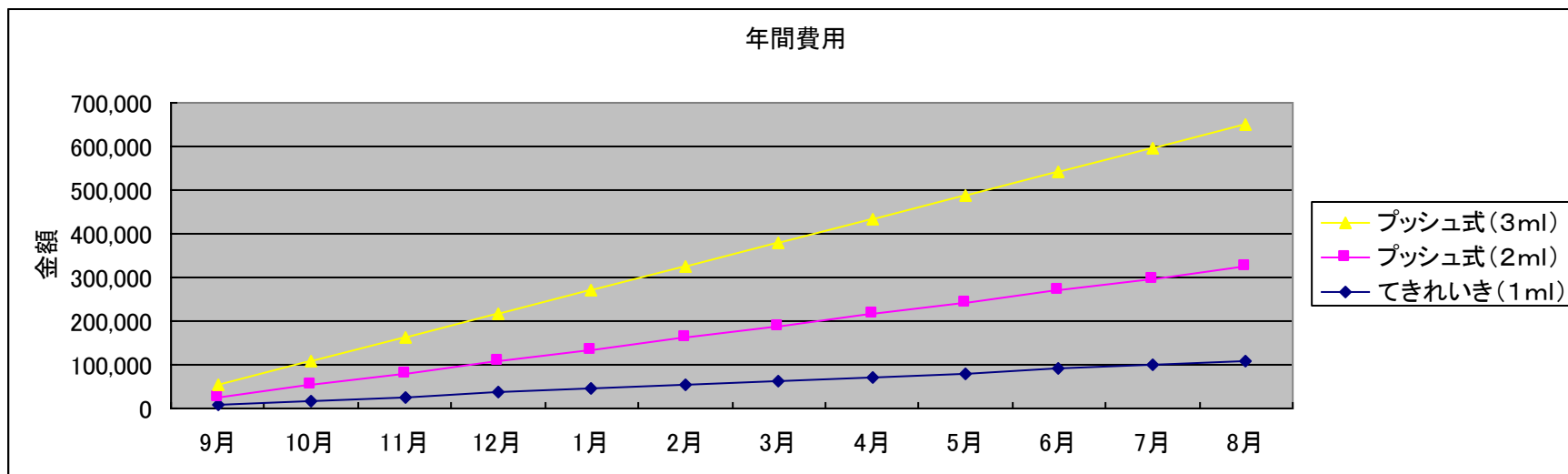
メリット3

薬剤使用量が少ない

1回の薬剤使用量が
ポンプ式の1/3以下 (0.75ml)
薬剤の補給頻度の低減
ランニングコストの低減

■ アルコール製剤使用料が少ない！（ランニングコスト比較）

◎ プッシュ式に対し、1ユニットあたり 年間 ¥216,000 のランニングコスト低減が期待できます。



<フィールドテスト事例>

手指除菌器使用回数（自動式）

A社 社員出勤時 120人/285人

A社 来社した顧客 33人/45人

1ヶ月あたり消費量 153ml × 20（実働日） ÷ 3L